はじめに

The future starts today, not tomorrow.

Pope John Paul Ⅱ

未来は今日始まる。明日始まるのではない。

ヨハネ・パウロ 2 世

星の数ほどある塾・予備校・教材の中から，この講義を選んでくれてありがとうございます。
「画面越しの講義」ということに多少の抵抗と不安があるかもしれません。
無機質な淡々とした授業，わかりやすさを強調するあまり緩いテンポの授業，受験生を子供扱いするかのような綺麗すぎる板書・ゆっくりした話し方…
もしかしたらそんな授業を想像するかもしれません。
この授業では，そういった従来の価値観をすべてリセットし，「本当の英語の考え方」と「リアルな授業」を追求しました。

新しい英語の世界を知ってください。
本当の授業を体感してください。
そして憧れの大学に合格してください。

受験勉強というのは，人が一気に成長できる素晴らしい機会です。
英語の文法・数学の公式・理社の知識… 天才たちが努力して手に入れた「世の中の真実」を一気に学べるわけです。
こんな濃密な時間は，一生の中に 2 度も 3 度もあるものじゃありません。
合格通知を手にするその日まで，ぜひ受験勉強に燃えてください。

関 正生（せきまさお）

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

予習～授業～復習について

予習（30 ～ 60 分）

ポイントに目を通し，問題をすべて解いてください。気になるところは，手持ちの参考書で調べることも良いことです。

でもあまり時間をかけすぎないでください。みなさんが予習で一生懸命覚える「be to 構文の 5 つの意味」を, ボクは 10 秒で説明します。「分詞構文のいろいろな訳し方」は 20 秒で終わります。

決して，アヤしいテクニックではありません。ましてゴロ合わせで覚えるわけでもありません。

「本質を突けば一瞬で終わる」

英文法の世界には（きっと他の科目でも）そういうことがよくあるんです。
みなさんが丸暗記を強要された内容を，すべて削ぎ落とし，丁寧に再構築する作業こそ，この授業の真骨頂です。暗記量が激減するのは当然で，重要なのは「暗記英語では見えなかった世界が見えるようになること」なんです。
最低限の時間（30 分）はかけてください。でもかけすぎる（60 分以上）必要はありません。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

授業（60 分）

●板書なんて写さなくていい

授業の解説を聞いて「理解」することに全神経を注いでください。
今までの授業のクセで「何でも写そうとする」必要はありません。

ボクの授業は徹底的に「理解させる」「その場で覚えさせる」ことを目標にしていますので，理解できたことは書く必要はありませんし，念のためメモするにしても，今までとは比較にならないほどのスピードと鮮明度でメモできるはずです。
さらに，授業に集中できるように，細かい情報はすべてテキストに書いてあります。

本当に手を動かして書いたほうがいいことだけを書きます。
（ちゃんと授業で「これは書いて」「ここは書かずに聞いて」と指示いたします。）

今までの「板書を写す授業」から，「理解する授業」にシフトしてください。
受験勉強の効率が格段に向上しますよ。

●ポイントごとに「1 分間復習」を

1 つのポイントが終わるごとにチャプターを切ってあります。
一気に次のチャプターに行くのではなく（そのヤル気はすごく良いと思いますが），必ずその場で，そこまでの内容を 1 分復習してください。
集中した 1 分の復習が驚くほど理解・記憶を鮮明にします。
この「1 分間復習」は，今まで 19 年間ボクの授業で毎回行っていることです。
1 時間の授業で，2 ～ 3 回は行います。画面越しに強制はできませんが，ぜひやってみてください。頭の中が整理されるので，次のポイントに集中できるメリットもあるんです。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習（1 回目 45 分／ 2 回目 30 分／ 3 回目以降 20 分）／最低 5 回

●極論しちゃえば

一度やった問題がもう一度できれば OK なんです。
つまり，テキストの英文はすべて読めるようにする，知らない単語や文法があってはならないんです。といっても人間忘れるものです。だから何度も反復するようにしましょう。

●「理解」と「定着」は別モノ

復習を完璧にこなすことが成績アップの秘訣です。授業中にミスった問題は解説を聞くと「理解」はできます。でも「理解」と「定着」はまったくの別モノ。
「今日できなかったことが明日はできる」―　これこそ「成績が上がる」ということなんです。もし本番の試験で知らないことが出てたらできなくてもいいんです。でも，授業でやった問題が出たら何が何でも，そりゃもう意地とプライドにかけて絶対に正解するようにしましょう。

●復習はとにかく「しつこく」やる

ミスしたら，その場で何も見ないでポイントを言ってみてください。今覚えた単語を言ってみてください。整序問題なら，もう一度トライしてみてください。

… 意外とできないんです。それが普通です。だから何度も何度も「しつこく」復習してください。「勉強をやってるのに成績が上がらない」という人の原因はほとんどこれです。

●文法問題の復習

授業で解説したポイント・解き方，つまり「頭の働かせ方」を何回も反復して，授業の解説と同じように解けるようにしてください。
これが終わったら手持ちの本（学校で指定された文法書と問題集で OK）をやってみてください。この授業で「時制」をやったなら, 手持ちの本で同じ「時制」を。この「スタディサプリのテキスト」→「手持ちの本」というサイクルを 5 周繰り返してください。

●復習テスト

自分の好きなタイミングでチャレンジしてください。何度やっても OK です。
この復習テストは，あえてテキストと同じ問題を使いました。だから絶対にできないといけませんよ。

目　次

第１講　時制(1)	p2
第２講　時制(2)	p12
第３講　仮定法(1)	p20
第４講　仮定法(2)	p30
第５講　助動詞(1)	p36
第６講　助動詞(2)	p52
第７講　不定詞(1)	p62
第８講　不定詞(2)	p76
第９講　動名詞	p86
第 10 講　分詞	p102
第 11 講　分詞構文	p114
第 12 講　受動態	p126

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　　時制(1)

時制(1)のポイント

【１】「現在形」の本当の使い方
【２】「進行形」の本当の使い方
【３】「現在形」の特殊用法

ポイント【１】「現在形」の本当の使い方

●問：次の２文はどう違う？

①彼は隣の女子に告白した。	②彼は隣の女子に告白する。

従来の英文法　「現在形の用法」

①習慣	I go to school.	「私は学校に行きます」
②不変の真理	The sun rises in the east.	「太陽は東からのぼる」
③確定した未来	The train arrives at eight.	「その電車は８時に着きます」

●会話への応用

What do you do?

I walk slowly, but I never walk backward.

Abraham Lincoln

歩みこそ遅いが，私は決して後戻りすることはない。

リンカーン

※ walk が「現在形」ですね。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　Fire fighters always (　　) quickly whenever they are called.

1. arrive　　2. are arriving　　3. arrives　　4. have arrived

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　A: What do you do?

B: (　　).

A: And where do you work?

1. I'm watching TV
2. I'm a dentist
3. I do a lot
4. I like swimming

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】「進行形」の本当の使い方

従来の英文法　「進行形の用法」

⑴　2 種類の動詞　①動作動詞：進行形にできる　　ex. run ／ eat ／ study
②状態動詞：進行形にできない　ex. like ／ live ／ resemble

⑵　基本形　be+-ing「～している」

⑶　例外・諸注意

注意①　状態動詞でも「意味によっては」進行形にできる

ex. have「持つ」→ 進行形不可　　「食べる」→ 進行形可

注意②　die の進行形に注意

He is dying.　×）「彼は死んでいるところだ」　◎）「彼は死にかかっている」

注意③　「現在進行形」で「近い未来」を表すこともできる

They are marrying next week.「あの 2 人は来週結婚する予定です」

従来の英文法　「状態動詞（進行形にできない動詞）」

①所属・構成など

live「住んでいる」	belong to「属している」	resemble「似ている」
have「持っている」	own「持っている」	consist of「構成されている」
contain「含んでいる」		

②知覚・心理など

hear「聞こえる」	see「見える」	smell「においがする」
taste「味がする」	like「好む」	love「好む」
prefer「好む」	dislike「嫌う」	hate「嫌う」
want「望む」	know「知っている」	believe「信じている」
think「考えている」	doubt「疑っている」	

Victory belongs to the most persevering.

Napoleon Bonaparte

勝利を手にするのは，最後まで耐え抜いた者である。

ナポレオン

※ belongs to は進行形にしない動詞です。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) A: Where is Dad?

B: I'm not sure, but maybe Mom (　　).

1. is know　　2. know　　3. is knowing　　4. knows

(2) My father often says that I (　　) after my grandma.

1. am taking　　2. am taken　　3. take　　4. took

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) He (　　) for Kyoto on vacation next Tuesday.

1. has left　　2. is leaving　　3. leave　　4. leaves

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】「現在形」の特殊用法

●超重要ルール

「時・条件を表す副詞節の中では未来形の代わりに現在形」
①　②　③

①「時・条件を表す副詞節」を作るのは「従属接続詞」

【従属接続詞】（When s v), S V. ／ S V (when s v). の形　※(　　)は「副詞節」

「時」の従属接続詞

when「～するとき」	while「～する間」	before「～する前に」
after「～する後に」	till ／ until「～までずっと」	since「～から今まで」
as soon as「～するとすぐに」	by the time「～するまでには」	
every time ／ each time ／ any time「～するときはいつでも」		
the moment ／ the minute ／ the instant「～するとすぐに」		
the next time「次に～するときは」	whenever「～するときはいつでも」	

「条件」の従属接続詞

if「もし～なら」	unless「～でないかぎり」	once「いったん～すれば」
in case「～するといけないから」	as long as ／ so long as「～するかぎりは」	
as far as ／ so far as「～するかぎりは」		

②副詞節の「中だけ」が現在形です。副詞節の外（＝主節）は，未来形（助動詞・命令文など）を使います。

③未来形を使うべきときに現在形で代用する。また，未来完了（will have p.p.）の代わりに現在完了（have p.p.）になることもあります。

☆特に「終えてしまったら」という完了のニュアンスがあるときは完了形を使います。主に finish・eat・read・do with（扱う）のときです。

> A man will never change his mind if he has no mind to change.
> proverb
> 変えたいと思う気がなければ，気持ちなど変える事は絶対にできない。
> ことわざ

※ if 節の中に現在形 has が使われています。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

●副詞節と名詞節の判別

あくまで「副詞節の中だけが現在形」であって，「副詞節以外（＝名詞節・形容詞節）の場合は，（未来のことは）未来形」で OK です。

自動詞と他動詞の判別

自動詞：「あっそう」っていう動詞　　※後ろに「名詞」はこない。 他動詞：「何を？」って聞き返せる動詞　　※後ろに「名詞」がくる。

【知っとくと便利】when と if が名詞節になるパターン

①他動詞 + when・if ～ ☆この形をとる動詞：know ／ wonder ／ be not sure ／ tell ／ see ／ find out ② SV 人 when・if ～　※第４文型になっている ☆この形をとる動詞：tell ／ ask

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■入試問題演習

1　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) If you (　　) now, you'll be able to catch the 6:30 train.

1. start　　2. started　　3. will start　　4. had started

(2) I'll call you when I (　　) my homework.

1. finish　　2. finished　　3. will finish　　4. would finish

(3) A: Unless the train (　　) soon, I won't get to the meeting on time.

B: Maybe you should catch a taxi.

1. will comes　　2. came　　3. will come　　4. comes

(4) We'll leave as soon as it (　　) raining.

1. should stop　　2. stopped　　3. stops　　4. will stop

(5) By the time you (　　) back, dinner will be ready.

1. get　　2. got　　3. had got　　4. will get

2　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) When he gets back, his father (　　) out of the hospital.

1. will be being　　2. will be

3. would have being　　4. would have been

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

3　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　Can I ask you to lend me the magazine when you (　　) reading it?

1. finished　　2. have finished
3. will finish　　4. will have finished

4　空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1)　Mr. Kim is out of his office now.　We don’t know when he (　　) back.

1. comes　　2. coming　　3. had come　　4. will come

(2)　A: Is Bill still using your car?
B: Yes, I wonder when he (　　) it.

1. has returned　　2. returned
3. returns　　4. will return

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■復習テスト

空欄に入る最も適切なものを選びなさい。

(1) A: What do you do?

B: (　).

A: And where do you work?

1. I'm watching TV
2. I'm a dentist
3. I do a lot
4. I like swimming

(2) A: Where is Dad?

B: I'm not sure, but maybe Mom (　).

1. is know　2. know　3. is knowing　4. knows

(3) He (　) for Kyoto on vacation next Tuesday.

1. has left　2. is leaving　3. leave　4. leaves

(4) I'll call you when I (　) my homework.

1. finish　2. finished　3. will finish　4. would finish

(5) A: Is Bill still using your car?

B: Yes, I wonder when he (　) it.

1. has returned　2. returned
3. returns　4. will return

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

テキスト解答解説

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　時制⑴　解答

【１】

1

⑴　1

（和訳）消防士は呼ばれればいつも迅速に到着するものだ。

2

⑴　2

（和訳）

A: お仕事は？

B: 歯科医です。

A: で，どこで働いていらっしゃるのですか？

1. テレビを見ています。　　2. 歯医者です。

3. たくさんのことをします。　　4. 水泳が好きです。

【２】

1

⑴　4

（和訳）

A: パパはどこ？

B: わからないけど，たぶんママが知っているよ。

⑵　3

（和訳）父は私がおばあちゃんに似ているとよく言う。

2

⑴　2

（和訳）彼は来週の火曜に休暇で京都に行く予定だ。

【３】

1

⑴　1

（和訳）いま出発すれば，6 時 30 分の電車に間に合うよ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

⑵　1

（和訳）宿題が終わったらあなたに電話します。

⑶　4

（和訳）

A: 電車がすぐ来なければ，ミーティングに間に合わない。

B: たぶんタクシーを使ったほうがいいよ。

⑷　3

（和訳）雨が止んだらすぐに出かけます。

⑸　1

（和訳）あなたが戻ってくるころまでには，夕食の準備はできているよ。

2

⑴　2

（和訳）彼が戻るとき，彼の父は退院しているだろう。

3

⑴　2

（和訳）読み終わったらその雑誌貸してもらってもいいかな？

4

⑴　4

（和訳）キムさんはただいま外出中です。いつ戻るかわかりません。

⑵　4

（和訳）

A: ビルはあなたの車をまだ使っているの？

B: そうなの。いつ返してくれるのかなあ。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習テスト解答

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■第１講　解答

⑴　2　　⑵　4　　⑶　2　　⑷　1　　⑸　4

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。